第１号様式（第５条関係）

　　年　　月　　日

公益財団法人大田区産業振興協会

理　事　長

会　社　名

所　在　地

代表者役職・氏名

担当者名

連絡先

電子メールアドレス

新製品・新技術開発支援事業（開発ステップアップ助成・実用化製品化助成）

助成金交付申請書

　標記の助成金に係る事業を下記のとおり行いますので、新製品・新技術開発支援事業（実用化製品化助成）助成金交付要綱第５条の規定に基づき、助成金の交付を申請します。

記

　１.　申請事業

〔　　　〕　開発ステップアップ助成

〔　　　〕　実用化製品化助成

２．事業テーマ

３．提出書類

　　　（１）助成対象事業計画書（第１号の２様式）別紙のとおり

　　　（２）助成対象経費及び内訳（第１号の３様式）別紙のとおり

　　　（３）助成対象事業による効果の予測（第１号の４様式）別紙のとおり

（４）その他図面等参考資料　別紙のとおり

第１号の２様式（第５条関係）

（第１面）

**助成対象事業計画書・事業概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **１．事業テーマ** |  |
| **２．実施期間** | 年　　　　月　　　　日　　　年　　　　月　　　　日 |
| **３．企 業 名** |  |
| **４．企業の概要**※主要事業や企業の強み（得意とする加工技術や主力の自社製品等）等を記入してください。※過去にこの助成金の交付を受けた場合には、その年度と内容についてもご記入下さい。 |  |
| 業　　種 |  |
| **５．事業説明**※開発全体についての概要(開発に至った経緯、開発品・開発技術の概要、申請時点でどこまで開発できているか、開発の最終目標、具体的な取組み内容など)をご記入ください。 | ◆開発の最終目標 |
| **６．他助成金等の申請状況****（他公的機関等）** | *○申請事業と同一もしくは関連する事業内容で、申請中または予定のものがあれば「①あり」、なければ「②なし」に○印を付けてください。*① あり助成金名：② なし |
| **７．総事業費** |  |
| **８．助成対象経費** |  |

（第２面）

**申請する新製品・新技術に関すること**

|  |  |
| --- | --- |
| **９．新規性**※既存の製品や技術（他社も含む）と比較し、どのような点に新規性有するかご記入ください。 |  |
| **10．優位性**※類似製品や技術と比べ、優れている点（性能、コスト、生産性、時間、安全性、環境負荷など。）についてご記入ください。※特許申請等についてもご記入ください。 |  |
| **11．市場性**※開発製品・技術の市場性（開発製品が、市場にどのように受け入れられるかの予測とその根拠や、開発製品に係る市場動向、競合他社の状況など）をご記入ください。※どのように販売戦略（ターゲットとするマーケット、販売方法、販売価格、販売体制等）を考えているかについてご記入ください。 | ◆販売戦略 |

（第３面）

**事業計画に関すること**

|  |  |
| --- | --- |
| **12.開発体制**※開発にあたる組織体制（開発責任者、従事者等）や他の組織との連携・委託の仕組み等、開発体制及び役割分担を具体的に記入してください。※他企業との共同開発や専門家と連携する場合、他企業・専門家のノウハウを開発にどのように活かすかを記入してください。 |  |
| **13.事業スケジュール**※本事業で取組む内容について、具体的な日程を記入してください。 |  |
| **14.市場投入スケジュール**※本事業終了後、開発した案件を市場に投入するまでのスケジュールを記入してください。 |  |
| **15.資金計画概要**※本事業で必要となる資金の計画、調達方法等を記入してください。 |  |

第１号の３様式（第５条関係）

**助成対象経費及び内訳**

**助成対象経費　　　　　　　　　　　円**

**経費内訳**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **費　目** | **内　　　　容**（委託先、単価、数量等） | **総　事　業　費**　　　（税込み） | **助成対象経費**（税抜き） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **合　　計** |  |  |  |

※委託経費、機械装置費等で本開発経費の中で、重要と思われる経費については、積算根拠、委託先等を詳細に記入してください。

第１号の４様式（第５条関係）

**助成対象事業による効果の予測**

**１　自社に対する効果の予測**

|  |
| --- |
| （経営面での効果の予測）（技術面での効果の予測） |

**２　区内産業への波及効果の予測**

|  |
| --- |
|  |

※本事業の取組みで、区内産業にもたらす波及効果（ex.区内企業への発注・連携、大田区ものづくり産業の啓蒙など）を具体的にご記入ください。

**３　開発品・開発技術の売上等の予測**（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 助成事業完了後１年後 | 助成事業完了後２年後 | 助成事業完了後３年後 |
| 開発品・開発技術に係る売上高 |  |  |  |
| 開発品・開発技術に係る売上総利益（※1） |  |  |  |
| 開発品・開発技術の製造・販売等による雇用増（※2） | 名 | 名 | 名 |

※1　売上総利益＝売上高－売上原価

※2　開発品・開発技術の製造・販売等により、雇用増が見込まれる場合、各年の増加人数を記載してください